



大谷つ子



R8.10.1

第10号

ふるさと大谷を想い 自他を大切にし
未来をたくましく生きる子どもの育成

朝日町立大谷小学校
校長 遠藤 秀彦



「全国学力・学習状況調査」から

毎年4月、全国の小学校6年生と中学校2年生を対象に行われる「**全国学力・学習状況調査**」。

子どもの**学力を分析**し、学校における**教育指導の充実や改善等に役立てることを目的**に実施されています。

大谷小学校の子どもの学力は、**国語は全国平均をやや下回ったものの、算数は全国平均を大きく上回る**という結果でした。

我々教員は、この結果を受け、全員で問題を解き、「**子どもにどんな力をつけなければならないのか**」を分析しました。すると、「**読解力**」が必要であるという結論に行きつきました。

「**どうすれば読解力を高められるか**」について話し合った結果と2学期以降の対応を抜粋して記載します。

①「指示語・接続語を押さえる」「教材文全体を通して読む」

→国語の授業を中心に、押さえるべきことはきちんと教える。

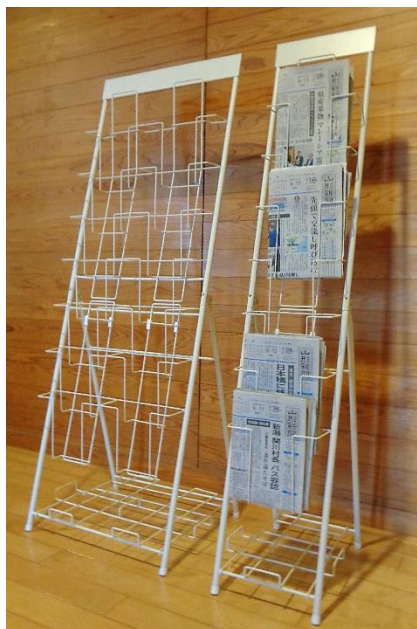
②「要点」を把握させる。

→読書カードに記入する「感想」の観点を「本のあらすじ」と「自分が考えたこと」とし、指導にあたる。

③「根拠」を説明させる。

→子どもが話している途中で補足しない（言葉を奪わない）。

ただ、学力は、学校だけで身につくものではありません。家庭や地域の力も必要です。特に、「③」の「**子どもが話している途中で補足しない（言葉を奪わない）**」ことは、家庭でも大切にしていきたいと思うのです。



学校には、子どもたちに読んでもらおうと毎日、新聞が届けられています（山形県、そして朝日町の補助事業）。

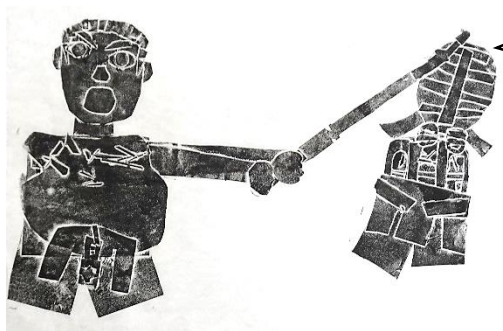
子どもの学力向上（読解力）・郷土愛の醸成を目的としたものです。

先日、大谷連合区様よりいただきましたお心遣いで「**新聞ラック**」を購入させていただきました。一週間分の新聞を置けるため、すぐに日付を遡って読み返すことができます。ありがとうございました。

【紹介】

本校の養護助教諭 東海林みゑは、本県 NIE（教育に新聞を）アドバイザーを務めており県内外で活躍している実践家です。

第42回山形県児童生徒版画作品展 ～おめでとう！～



【佳作】

「『ヤー！』大きな声でめん打ち」

3年 白田 光

【入選】

「3人きょうだいでなかよく絵本を読むよ」

3年 川口小冬音



10月3日（土）～12日（月）まで真室川町中央公民館で展示されます

『見て！触れて！感じて！』 ～校外学習～

9月14日（月）、1，2年生は、朝日町宮宿方面に、3，4年生は、山形市、寒河江市方面に校外学習に出かけました。「あさひ未来学園造成地」で「働く車」を実際に見たり、山形市を班別行動で巡ったり、すべてが貴重な体験であり、学びでした。

1，2年生 【ダチョウ園】



【あさひ未来学園造成地】



3，4年生 【文翔館】



【西村山消防本部】

